

2023年度 第1回 生乳検査外部精度管理調査結果（速報）

【乳成分】

- 「標準値」は、全参加施設の測定値にスミルノフ・グラブス検定を実施し、データクリーニングした後の平均値とした。
- 「乳技協標準法測定値（参考値）」は、以下の方法にて測定した。

乳脂肪分	ゲルベル法	全乳固形分	常圧乾燥法
たんぱく質分	ケルダール法	無脂乳固形分	全乳固形分－乳脂肪分
乳糖分	レイン・エイノン法		
- 「乳技協迅速測定機器測定値（参考値）」は、ミルコスキャンFT1を2023年4月の校正乳を使用して新規に校正した検量線を用いて測定した。

(%)

区 分	試料	乳脂肪分	たんぱく質分	乳糖分	全乳固形分	無脂乳固形分
標準値※	1	3.50	3.42	4.62	12.44	8.94
	2	3.79	3.38	4.57	12.63	8.83
	3	4.09	3.31	4.55	12.83	8.74
乳技協 標準法測定値 (参考値)	1	3.50	3.43	4.63	12.50	9.00
	2	3.79	3.39	4.59	12.66	8.87
	3	4.08	3.32	4.56	12.84	8.76
乳技協 迅速測定機器測定値 (参考値)	1	3.50	3.45	4.66	12.49	8.98
	2	3.79	3.39	4.60	12.65	8.86
	3	4.08	3.32	4.58	12.85	8.77

【体細胞数】

- 「平均値」は、全参加施設の測定値から乖離値（平均値±σ以上）を除いた後の平均値とした。
- 「標準値」は、精度管理マニュアル検討委員会の決定に基づき、4台のマスターマシン（フォソマチック）による測定値の平均値とした。

(単位：10³/ml)

区 分	試料A	試料B
平均値	199	333
標準値	200	340

※生乳検査精度管理認証制度の標準値について

認証の標準値は、結果報告書発送後（6月下旬頃）次のURLに掲載予定です。

<http://www.jdta.or.jp/seido3.html#3>

(本資料についてのお問い合わせ先: 太田 TEL03-3264-1921)